

令和6年度 第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立 西寝屋川 高等学校
校長名	谷廣 進一

開催日時	令和 7 年 2 月 12 日(水)
開催場所	府立西寝屋川高等学校 1階 校長室
出席者(委員)	近藤(摂南大)、福留(八中)、田中(キャリア)、北川(自治会) 久保(PTA)、井上(キャリア)
出席者(学校)	谷廣(校長)、藤井(教頭)、畑(事務長)、中島(首席)、辻(首席)
傍聴者	豊福(進路)
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度43期生の進路速報 ・令和6年度学校経営計画及び学校評価(評価案) ・令和7年度学校経営計画及び学校評価(計画案) ・令和6年度学校教育自己診断(結果) ・令和6年度第2回授業アンケート(結果)
備考	

議題等(次第順)

① 令和6年度43期生の進路状況	④ 令和6年度学校教育自己診断(結果)
② 令和6年度学校経営計画及び学校評価(評価案)	⑤ 令和6年度第2回授業アンケート(結果)
③ 令和7年度学校経営計画及び学校評価(計画案)	

協議内容・承認事項等(意見の概要)

<p>① 令和6年度43期生の進路状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己開拓で就職する生徒も少なくないが、求人条件や就業条件を十分に確認する必要がある。 ・進路先を看護系にする生徒が増えているのは、学校のPRに生かせるのではないか。 ・進路先に関する情報を公開しているのか。 →ホームページに掲載している。 <p>② 令和6年度学校経営計画及び学校評価(評価案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員数減少もあり、業務の見直しが必要ではないか。 ・OBや教員志望の学生ボランティアを活用してはどうか。 ・図書室の利用率の向上の要因は何か。 →導入図書の工夫や、より過ごしやすい空間に向けたレイアウト等の変更の成果が出ているのではないか。 ・「到達度の低い生徒へのアプローチ」には何をを行っているのか。 →一例としては、考査前等の補習 ・アルバイトをどのようにコントロールするのかを真正面から取り組む必要があるのではないか。 <p>③ 令和7年度学校経営計画及び学校評価(計画案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い目標だけでなく、重点的な目標が必要ではないか。 ・アルバイトの適正な指導等は、計画に入れることはできないのか。 ・抽象的な表現ではなく、どこに重きを置くといった表現があってもいいのではないか。 ・「アルバイト指導の徹底」の記載について、どういった意図なのか。 →アルバイトのみならず、学習状況や進路希望もふまえ、個々の状況に応じて指導するという意図。 ・AI等を活用し、生徒個人のニーズに合った図書を推薦できれば図書室活用につながるのではないか。 <p>④ 令和6年度学校教育自己診断(結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の満足度が高評価なのは、特色になるのではないか。 ・「先生が努力を認めてくれる」の項目が高評価なのは生徒の自己有用感の向上につながっているのではないか。 <p>⑤ 令和6年度第2回授業アンケート(結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識が比較的に低いのが課題である。

次回の会議日程

日時	令和 7 年 6 月
会場	府立西寝屋川高等学校1階校長室